

令和5年12月12日  
総合政策局海外プロジェクト推進課

## 「日越交通ソフトインフラ連携促進セミナー」をベトナム・ハノイで開催します

～交通ソフトインフラ海外展開支援協議会による初の海外セミナーを開催～

国土交通省とベトナム交通運輸省は「日越交通ソフトインフラ連携促進セミナー」をベトナム・ハノイにおいて12月18日に開催します。

交通ソフトインフラ海外展開支援協議会（JAST）による初の海外セミナーである本会合を通じ、本邦企業のベトナムにおける認知度を高め、交通ソフトインフラ分野における海外進出・案件形成に繋がります。

国土交通省では、MaaS、AI オンデマンド交通、配車サービスやカーシェアリング等のスマートモビリティをはじめとする「交通ソフトインフラ」に関して、令和4年9月に交通ソフトインフラ海外展開支援協議会（JAST）を立ち上げ、スタートアップを含む技術と意欲のある企業の海外進出に向けた支援を行ってまいりました。

この度、ベトナム交通運輸省との共催で、「日越交通ソフトインフラ連携促進セミナー」を開催し、ベトナムにおける交通課題や課題解決方法としての交通ソフトインフラ等への期待、両国企業が持つ技術について、情報交換を行います。

1. 日 程： 令和5年12月18日（月）14：00～17：40
2. 会 場： ホテルメリアハノイ
3. 主 催： 国土交通省総合政策局、ベトナム交通運輸省道路総局
4. 議 題： (1) ベトナムの交通課題と交通ソフトインフラの計画・方針  
(2) 日本企業の交通ソフトインフラに関する取組  
(3) ベトナム企業の交通ソフトインフラに関する取組  
※詳しい内容は別紙1をご参照ください。

- ・ 会議については事前登録制、撮影については冒頭（フォトセッションまで）のみとさせていただきます。
- ・ 12月14日（木）15時頃から合同庁舎3号館3階臨時局議室にて記者ブリーフィングを行う予定です。概要は別紙2のとおりです。
- ・ 撮影及び取材を希望される方は12月14日（木）12時まで以下のとおりメールにてご連絡ください。

■記者ブリーフィング参加申込連絡先（★を@に変えて送信してください）

送付先：村上（murakami-h2tj★mlit.go.jp）、有川（arikawa-r2de★mlit.go.jp）

件名：【記者ブリーフィング 参加希望】日越交通ソフトインフラ連携促進セミナー

本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）

- ・ 会議資料及び議事概要は、後日、国土交通省ホームページに掲載予定です。  
[https://www.mlit.go.jp/kokusai/kokusai\\_tk1\\_000111.html](https://www.mlit.go.jp/kokusai/kokusai_tk1_000111.html)

（問合せ先）

総合政策局 海外プロジェクト推進課 交通プロジェクト室 直通：03-5253-8818  
坪井、村上、有川（内線：25912、25913、25915）

2023年12月12日時点



日越外交関係樹立 50 周年記念認定事業



## 日越交通ソフトインフラ連携促進セミナー（ベトナム・ハノイ）

日時: 2023年12月18日 14:00-17:40

資料使用言語: 日本語・越語

会場: ホテルメリアハノイ（100名想定）

主催: ベトナム交通運輸省、国土交通省

形式: 対面+オンライン（日越同時通訳）

司会: (デロイト)・日本語

時間	プログラム(案)
13:30~	会場入場
14:00~	冒頭挨拶
10min.	上原 淳, 国土交通審議官 (3min.) 国土交通省(TBD)
	Nguyen Danh Huy, Vice-minister (3min.) ベトナム交通運輸省(TBD)
14:10~	フォトセッション
14:20~	プレゼンテーション（政府等パート）
30min.	「ベトナムの交通課題と交通ソフトインフラの計画・方針」(10min.) ベトナム交通運輸省 質疑応答 (5min.)
	「ハノイ市の公共交通課題と交通ソフトインフラの取組」(10min.) ハノイ市交通局 質疑応答 (5min.)
14:50~	プレゼンテーション（日本企業パート）
60min.	「我が国 V2X 及びテレマティクス技術について」(10min.) 交通総合研究所
	「ベトナムと日本の飲酒運転事故 0（ゼロ）の実現に向けて」(10min.) ALC-PRO VIETNAM(東海電子)
	「Transport Management System for Smart Mobility」(10min.) Zenmov
	「持続可能なオンデマンド交通の課題と展望」(10min.) みちのり HD
	「交通監視ソリューションのご紹介」(10min.) キヤノン
15:50~	休憩（コーヒープレイク）
16:00~	プレゼンテーション（ベトナム企業パート）
35min.	「4.0Technology resolve challenges in traffic management」(10min.) ITD Group
	「The Future of Green Mobility – From Phenikaa Study」(10min.) Phenikaa-X
	「VinBus – Green Transportation for a Green Future」(10min.) VinBus
16:35~	閉会挨拶
5min.	国土交通省(TBD) (3min.)
16:40~ 17:40	ビジネスマッチング

## 日越交通ソフトインフラ連携促進セミナー 開催概要

### ○ 背景

日越外交関係樹立 50 周年という節目である本年、ベトナムにおいて交通インフラに関する日本が行ってきた協力の振り返りと、今後のあり方について考える機会を設けます。

### ○ テーマ

交通はインフラ整備だけでなく、新たな技術やシステムの活用により、スマートに利用していくことが求められます。デジタルの力を借りて、現場の力を元手に世界で稼ぐ、新しいモデルの確立を模索しています。

・交通ソフトインフラの具体的なイメージ

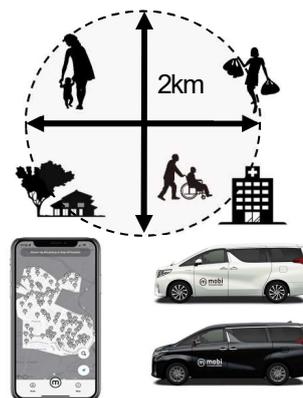
区分	対象事業（例）
旅客	MaaS、AI オンデマンド交通、バス運行事業への参入
物流	物流マッチングサービス、フリートマネジメント

### ○ 代表的な海外展開事例

デジタルに強みを持つ日本企業の中には、海外の良質・多様なデータにより AI 技術等を磨き上げようと、海外企業、当局等との協業に積極的なもの少なくありません。

#### ①本邦事業者（WILLER）による AI オンデマンド交通サービス（mobi）

展開先	シンガポール、ベトナム（実証実験段階）
概要	<p>予約制の乗合交通である「デマンド交通」サービスが、月額（乗車券 20 枚で 59 シンガポールドル等）で利用が可能となるサービス。半径 2km 程度のエリアが対象となる。</p> <p>利用者はアプリを通じて乗車予約を行うが、本サービスにおいては、人工知能（AI）を活用することで、最適な走行ルートを設定し、配車効率を高めている。</p>



mobi 概要

#### ②その他の海外展開事例（実証実験段階）

事業者名	事業名
Zenmov	運行管理システム（ブルネイ、フィリピン）
豊田通商	工業団地向けスマートバスサービス（タイ） 観光型 MaaS（タイ、カンボジア）
アーティサン	バスロケーションシステム（マレーシア）

### ○ 官民協議会

国土交通省総合政策局では、日本企業の海外展開を支援するために、日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク官民協議会（JASCA）を令和元年 10 月に、スマートシティの運輸部分を担う交通ソフトインフラ海外展開支援協議会（JAST）※を令和 4 年 9 月に立ち上げました。JASCA、JAST とも海外で官民セミナーを開催するのは今年が初めてとなります。

※JAST の概要は参考資料をご参照ください。

ベトナムは、安全性の向上、グリーンといった課題に直面しており、これらは日本が抱える課題とも共通しております。また、日本の大学や企業で経験を積んだ経営者により、先進的な取組が行われています。交通ソフトインフラ分野において、日本とベトナムの更なる連携を目指し、この度セミナーを開催いたします。

- MaaS、AIオンデマンド交通、配車サービスやカーシェアリング等のスマートモビリティをはじめとする交通ソフトインフラの世界的な普及が予想されている。
- インフラシステム海外展開戦略2025（令和5年6月追補版）において「スマートシティ、MaaS、AI オンデマンド交通等交通ソフトインフラに係る情報の提供、案件形成調査・実証実験への支援、相手国政府への働きかけ等を引き続き推進する。」とされている。
- 国内で培った運行経験・ノウハウをデジタル技術を活用したソリューションビジネスとして海外各国へ事業展開する取組を支援することで、相手国の移動円滑化、交通渋滞・大気汚染の解消などSDGs達成への貢献が可能。
- スタートアップを含む技術と意欲のある企業の海外進出の支援、具体的な案件形成に向け、情報共有・意見交換等を行う場として**交通ソフトインフラ海外展開支援協議会（Japan overseas Association for Smart Transport (JAST)）**を設置。
- 第1回会合を令和4年9月26日に三田共用会議所で開催、第2回会合を令和5年6月8日にオンラインで開催。
- ベトナム・ハノイにおいて、ビジネスマッチングを目的とした海外セミナーを令和5年12月18日に開催予定。

## 概要

### ■参加企業会員（本邦事業者）

運輸業、物流関係企業、情報通信企業、総合商社等  
78社（2023年12月時点）

### ■公的支援機関会員

JICA, JBIC, JETRO, JOIN, JICT, NEXI 他

### ■有識者委員

（五十音順、敬称略）  
筑波大学名誉教授 石田東生  
東京大学大学院情報学環教授 越塚登  
東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授 中村文彦

### ■オブザーバー

内閣官房海外ビジネス投資支援室  
経済産業省製造産業局自動車課ITS・自動走行推進室  
国土交通省総合政策局モビリティサービス推進課  
国土交通省大臣官房参事官（国際物流）  
国土交通省都市局総務課国際室  
国土交通省自動車局車両基準・国際課国際企画室

### ■対象地域

まずはASEAN地域を想定（本邦事業者の希望地域を聴取）

## 協議会の全体像

（※事務局：国土交通省 国際統括室）

### JAST会合（年2回程度開催）

本邦事業者

国土交通省

相手国当局

#### ・官民の情報共有、意見交換

国からの最近の政府方針の報告、支援機関からの支援制度の情報共有、既に海外展開している企業の成功事例の共有 等

#### ・対象国の政策・制度等の調査や情報提供

国の予算による対象国の状況に関する調査、対象国における案件の発掘調査 等

公的支援機関 等

### G to G での働きかけ （政府間協議）

- ・制度改善要望
- ・ビジネストラブルに関するトップクレーム
- ・政府間の協力関係の構築 等

- ・法改正・政府計画等に関する情報
- ・制度整備支援に関する要望 等

### 官民共同での 海外セミナーの開催

相手国における認知度を高め、本邦企業の海外展開を推進するため、本邦企業と対象国政府・自治体へ向けたセミナー及びビジネスマッチングを現地開催する。